



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	28,335.57	-28.09	-0.10	-0.95	-0.71	28,538.44
NASDAQ	11,548.28	42.27	0.37	-1.06	28.71	8,972.60
日経225	23,516.59	42.32	0.18	0.45	-0.59	23,656.62
上海総合	3,278.00	-34.50	-1.04	-1.75	7.47	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,718.49	-59.50	-1.25	-1.53	15.18	4,096.58
ハンセン	24,918.78	132.65	0.54	2.18	-11.60	28,189.75
中国企業	10,125.59	40.41	0.40	2.12	-9.33	11,168.06

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.2%高と4週続伸、上海総合指数は1.7%安

香港市場ではハンセン指数が2.2%高と4週続伸した。週明けから週末23日まで6日続伸と堅調な値動きが続いた。前週末の米株高を好感して週初から買いが先行。中国の7-9月期GDP成長率が予想を下回ったことで伸び悩む場面も見られたが、26-29日に中国で5中全会が開かれるのを前に政策期待が相場を支えた。本土市場では上海総合指数が週間で1.7%安と3週ぶりに反落した。7-9月期GDP成長率が市場予想を下回る4.9%の伸びにとどまったことを嫌気。23日には2週間ぶりに3300ポイントを割り込んだ。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、米大統領選挙を前に警戒感

香港市場は軟調な展開か。前週末まで6連騰した後だけに利益確定売りが出やすいほか、26-29日に中国共産党の第19期中央委員会第5回全体会議が開かれ、31日には中国国家統計局が10月の製造業PMIを発表。翌週には米大統領選挙も控えており、週末にかけて大統領選の結果を見極めようと慎重姿勢が強まりそうだ。アント・グループの上場を前に換金売りも出やすい。本土市場も週前半は政策期待が続くことも考えられるが、イベントが集中する週末にかけて様子見ムードが強まる公算が大きい。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国工商银行 (01398)	4.77	7.92
2 サズ・チャイ (01928)	29.35	7.51
3 ハンセン銀行 (00011)	121.70	7.04
4 HSBC (00005)	32.25	6.97
5 薬明生物技術 (02269)	218.60	6.95
6 シバック (00386)	3.20	6.31
7 CNOOC (00883)	7.67	5.36
8 中国蒙牛乳業 (02319)	39.05	5.26
9 銀河娛樂 (00027)	54.25	5.14
10 ベトロチャイ (00857)	2.30	4.55

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団 (01093)	8.54	-7.17
2 小米集団 (01810)	21.85	-5.62
3 華潤置地 (01109)	33.95	-5.17
4 恒安国際集団 (01044)	53.85	-2.97
5 瑞声科技 (02018)	43.00	-1.60
6 電能実業 (00006)	40.65	-1.09
7 吉利汽車 (00175)	16.30	-0.61
8 太古A (00019)	37.50	-0.27
9 新鴻基地産 (00016)	98.00	-0.20
10 中国生物製薬 (01177)	7.94	-0.13

▼今週の主なイベント

- 10月26日(月)
 - 【香港】重陽節の振り替えて休場
 - 【中国】5中全会開催(～29日)
- 10月27日(火)
 - 【中国】工業企業利益(9月)
- 10月31日(土)
 - 【中国】製造業PMI(10月)

▼今週の期待材料

- ◆10月26-29日に中国共産党が5中全会を開催、政策の恩恵を受ける銘柄を物色する動きが続く可能性も
- ◆26日までにA株企業709社が1-9月期決算を発表、1-9月期は10%減益も7-9月期は業績改善
- ◆米食品医薬品局が新型コロナ治療薬として「レムデシビル」を承認、経済活動の正常期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆過去最大規模のIPOとなるアント・グループがAH同時上場へ、IPOへの応募開始で換金売りが出る公算
- ◆11月3日に米大統領選挙、バイデン候補優勢も結果を見極めようと様子見姿勢が強まる公算
- ◆欧米各国で新型コロナの感染拡大が続く、中国でも新疆ウイグル自治区で無症状の集団感染が発生

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ アンガン・スチール (00347) : 7-9月期決算は純利益が前年同期比2.8倍に拡大
- ☆ 上海実業 (00363) : 上海市政府と折半出資で廃棄物発電会社の設立で合意
- ☆ 中国中鉄 (00390) : 1-9月期の新規受注額が25%増加、道路建設は66%増
- ☆ 大唐国際発電 (00991) : 1-9月の発電量が2%増加、プラス成長を回復
- ☆ 中国生物製薬 (01177) : 新規開発の抗生物質の医薬品登録を中国当局が承認
- ☆ BYD (01211) : 正泰集団と戦略提携、新エネや都市軌道交通などで協力
- ☆ 華潤セメント (01313) : 1-9月期決算は28%増益、7-9月期は58%増益
- ☆ 中国動向 (03818) : 7-9月期の売上高は1桁台半ばの増加、ネット通販は3割増
- ☆ アリババ集団 (09988) : 傘下のアント・グループを分離上場、来週中にも上場へ
- ★ エン州煤業 (01171) : 1-9月期決算は19%減益、7-9月期は33%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。